街角とあなたをネットする暮らしと文化の情報紙

まちかど

●荏原第一地域新聞●

第176号
平成29年(2017)11月発行
発行・事務局
◎荏原第一地域センター◎
小山3-22-3（〒142-0062）
TEL 3786-2000
FAX 3786-5385

はだしで競うエバリンピック
荏原第一地区委員会

荏原第一地区委員会が実施する初秋の企画「はだしで遊ぶエバリンピック3」が、9月30日（土）に小山台小学校体育館で開催されました。

絶好の開催日和となったこの日は、小山、小山台、後地小学校を中心とした子どもたちと地区委員、合わせて90名が集まりました。

開会式を終え、みんなで準備体操をした後はチーム分けをし、「がんばるぞ！」の掛け声とともに、子どもたちの士気も高まります。

いよいよ競技開始。第一種目は、チーム全員で繋いだ手を離さないようにして、次の人に花輪のたすきを回す「ハワイアンリレー」です。初めは苦戦していた子どもたちも次第にコツを掴み、1位でゴールしたチームは「やったー」と飛び跳ねて、みんなで喜んでいました。

その他にも「フーセンおくり」や「ヘイカモン」など、地区委員の方が考えたオリジナル競技5種目を行いました。学校や学年の枠を超えて、チーム一丸となって戦う姿はオリンピックさながらでした。

息を合わせてゴールまで！

全種目を終えたあとは、表彰式です。笑顔を浮かべる上位チームと、悔しそうな表情のチーム。それでも「楽しかった。また参加したい！」という声をたくさんいただきました。またの参加をお待ちしています。

（事務局）

総合防災訓練　雨天で中止
12月2日に「区内一斉」を実施

荏原第一地域センターで物資配布訓練を実施しました。各町会には、災害時への備えとして、携帯用救急セット、アルファ化米、乾パン、マスクを配布しました。

「荏原第一地区総合防災訓練」に向けて各方面でご協力いただきました皆様、今年は実施ができず残念でした。また来年度に向けて、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

なお、12月に「区内一斉防災訓練」が行われる予定です。

◆「平成29年度区内一斉防災訓練」
・日時／12月2日（土）
・会場／荏原第六中・後地小・小山台小

参加についてなど詳しいことは、各町会または荏原第一地域センターまでお問い合わせください。

（事務局）

雨天中止で物資配布訓練を実施

10月15日(日)に予定されていた「荏原第一地区総合防災訓練」は、雨のため、今年度は中止になりました。

生憎の雨で地域全体での防災訓練はできませんでしたが、かわりに、

花めぐり
ブーゲンビリア

秋も深まりゆくと、待ち構えていた晩秋の花たちが、一斉に咲き競います。

南国を原産地とするブーゲンビリアは、本来、夏を盛りにする植物ですが、日当たりの良い暖かい土地柄のところでは、まだまだ衰えを見せていません。地区内を散歩していると、丹精こめたお宅の庭先など意外なところで見かけて、心が和みます。

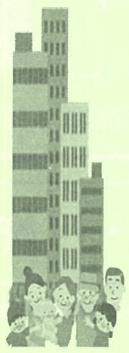
和名は「筏葛（いかだかずら）」で、オシロイバナ科に属します。花の色は、赤から白まで多彩で、さらにピンクや黄、紫なども見かけます。しかし、厳密に言うと、花というのは、真ん中にある3つの小さな部分を指します。周りの色の付いた花びら状のところは、実は葉っぱだそうです。

花言葉は、南国生まれということから「情熱」とか「あなたは魅力いっぱい」です。

（小山5丁目町会　石井恒男）

◎シリーズ◎
駅前再開発
⑧再開発の工事現場見学
～驚きの連続「おったまげたなあ」～

9月下旬に、現在工事が進んでいる武蔵小山パルム駅前地区の再開発現場を、品川区の担当職員と一緒に見学させてもらいました。



当日は、工事事務所に案内され、現場を真下に見ながら階段を昇っていくと、20名程集まれる大会議室がありました。窓から現場を見下ろすと、鉄骨が組まれ、重機が配置され、作業する方たちの様子が確認できました。そして、建設会社の担当者から、スクリーンを見ながら細部にわたり丁寧な説明を受けました。

そんな中で特に印象に残ることを書きます。

それは、地盤の事です。このあたりは非常に地盤が良いそうです。また、50個以上の建築用の免震ゴムを設置し、その上に施設や高層マンションが建つそうです。その重量は15万トンにもなるとか。どんなに重いか見当もつかないですよね。

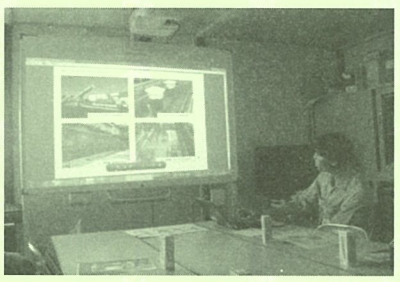
工事が進む現場の様子

工事は、オリンピックの年には竣工予定です。毎日、大きなダンプカーやコンクリートミキサー車が、地元の一番通り、親友会通り、小山台高校脇を走っております。沢山のガードマンさんが、要所要所に配置され、決して事故が起きないように頑張っています。100％の無事故が必須です。その為の努力は惜しんではいけません。

先ほどの通りでは、ダンプカーは、自転車ほどの速度で徐行をしております。住民にとっては安心がもらえますね。

「初心忘れるべからず」で安全第一で頑張ってもらいたいです。

（小山2丁目西部町会・髙橋元嘉）


担当者による現場説明の様子

現場を見下ろしながらの説明

※4月から連載している「駅前再開発」について、皆さまが知りたいことなど、何かご意見がありましたら、ぜひ荏原第一地域センターまでお便りや感想をお寄せください。

（事務局）

街角ウォッチング
～高田道場～

“出てこいやー”でおなじみの高田延彦さん主宰の高田道場は、まもなく創立20周年を迎えます。2013年6月には、念願の自社ビルが小山4丁目のパルム銀座通りに竣工し、本格的な活動拠点となりました。道場は、マット運動で体を動かす元気はつらつな子ども達の明るくはしゃぐ声や、レスリング、ボクシングなどを統合した格闘技の鍛錬に励む中高生や大人達、中にはプロの格闘家も混じって、毎日活気に満ち溢れています。

道場では、有能アスリートの育成強化やマネジメントの他、子ども達が逞しい大人に成長していけるように、地域の清掃や被災地の募金活動などの社会貢献活動にも力を入れています。

これまで子ども達は、継続して武蔵小山駅前などで街頭募金を行ってきました。義援金は、主に、東北の被災地などに寄付しています。今回も、10月22日に宮古市で行われた大会で、義援金の一部を寄付しました。

また、高田道場では、地域の園児にも、週に1日1時間だけ道場を開放をしています。高田さんは、子どもたちが思い切り体を動かして遊ぶ姿に、今後は他の園にも解放していきたいと考えているそうです。

全身で体を動かす楽しさは、昔の遊びにも共通していると思います。触れ合いを大事にする道場の取り組みに今後も注目しています。※高田道場
品川区小山
4－8－20 2F

（小山4丁目町会
藤田潔）

東北支援募金を行った道場の子ども達とスタッフの方々

◎各ご家庭に配布しております。一部ずつお取り下さい。次号『まちかど』は１２月２０日（水）発行の予定です。

「まちかど」は、品川区役所ホームページからもご覧いただけます。　http://www.city.shinagawa/tokyo.jp/

古紙を配合した紙を利用しています。